特集・生活系排水処理シンポジウムより

かん きょう びと

大津市の環境人づくり

中 野 博 之 *

環境人づくり

近年、環境問題は私たちの身近な日常生活に根ざした問題から地球的規模の環境問題まで幅広く、そして複雑多様化してきています。また一方で、生活の質の向上が望まれ、自然との共生をめざした快適環境づくりが時代の要請となってきました。これらの問題解決及び住みよい環境づくりに対処するためには、私たち一人ひとりが環境との関わりについて深い理解と認識を深めること（環境教育の推進）も必要であり、環境に配慮した生活・行動ができる人づくり（環境人づくり）をめざすことが大切と考えています。またこのことは生涯学習の一環でもあります。

大津市では、かねてより市民親子環境教室やスターウォッチングなど、環境意識の向上をめざした催しを開催してきました。そして、その後、環境教育の必要性から平成2年度よりこれらの内容を取り込んだ形で『環境人づくり』事業として取りまとめ、同年12月に策定した大津市総合計画基本計画にも位置付けて、市の重点事業の一つとして取り組む事としました。なかでも、現在は学習プログラムの充実を図っています。

* 大津市住みよい環境課
Hiroyuki NAKANO

学習プログラムの紹介

1. 大津こども環境探偵団

子ども（小学4年生～中学生）対象のプログラムです。年度当初に探偵団員を募集し、結団式でオリジナルの探偵団キャップや手帳などを配布し、活動についての趣旨、約束ごと、注意事項などについての説明をします。そして、一年間を通して5～6回の“探偵”という名の環境学習活動を開始します。活動は、特に子どもたちの夏休み期間中に集中的におこなわれています。

探偵メニューは、年によって変わりますが、6月の「ホタル探偵」、7～8月の「びわ湖船上水質探偵」「川の生きもの探偵」「夏の星空探偵」「森の生きもの探偵」、10月の「まちなかゴミゴミ探偵」、1月の「冬の星空探偵」などを実施しています。また、平成3年度より本市の社会教育施設である葛川少年自然の家を利用して「宿泊環境探偵」活動をしています。団員は、一年間の活動ののち、3月に終了式を迎えて終了証を一人ひとり手渡されて活動を終わります。

この事業は、“私たちにとって住みよい環境ってどのような環境だろう？”の答を求めて、学校とはひと味違った雰囲気、体験を重視した自由で楽しい環境教育をめざしています。そして、この問いに対する答は決して一つではないと考えています。子どもたち一人ひとりが、思いきり汗を流して探偵し、体験を通じてそれぞれにキラッと光る何かを見つけてくれれば成功だと思っています。

また、団への参加は、一年限りとはしていません。何度も参加し、修了者は初心者リーダーとして、また成長すれば“街の環境リーダー”として育てられればと願っています。

平成4年度の活動概要

(1) 探偵団員

大津市内の小学4年生～中学2年生 57人

(2) 費 用

無料

(3) 学習内容

主に、自然環境と生活環境に関する学習活動

(4) 活動日程及び内容詳細

- 5月1～15日 → 団員募集
- 6月6日(土) 14:00～15:30 → 結団式
市役所新館大会議室
- 6月13日(土) 14:00～16:30 → 地球環境探偵
生涯学習センター
- 7月28日(火) 9:15～15:30 → びわ湖船上水質探偵
環境セミナー船
- 8月19日(水)～20日(木) → 宿泊環境探偵
葛川少年自然の家
①森の生きもの探偵
②夏の星空探偵
③小さな森づくり
- 10月17日(土) 14:00～16:30 → まちなか探偵
逢坂～中央学区
①自動販売機探偵
②湖岸ゴミゴミ探偵
- 1月30日(土) 14:00～16:30 → ヨシヨシ探偵
生涯学習センター
- 2月20日(土) 14:00～15:00 → 終了式
市役所新館大会議室

16歳～80歳までの大津市民 約180名

(2) 参加費用

無料

(3) 内 容

★テーマ……地球環境は、今！

～環境保全型ライフスタイルを探る～

7月4日(土) 14:00～16:00	「おおつ環境塾」第2期 開講式 第1回講座 テーマ：地球環境問題って、私たちと関係あるの？ 講 師：滋賀県立短期大学教授 里内 勝氏
随時実施 「地球環境貢献度チェック」の実施	
9月5日(土) 14:00～16:00	第2回講座 テーマ：今、子どもたちに送る環境への思い 講 師：児童文学者 今関 信子氏
11月21日(土) 14:00～16:00	第3回講座 テーマ：気象から見た地球環境と私たちの生活文化 講 師：(財)日本気象協会関西本部 武田 栄夫氏
2月6日(土) 14:00～16:00	第4回講座 テーマ：森からの警告！～山に木を、そして夢を～ 講 師：「杉の会」代表 今北 哲也氏
3月13日(土) 14:00～16:00	第5回講座 テーマ：さあ、今からでも気軽に実践！ ～私にもできる地球環境への気配りとは～ 講 師：生活評論家 阿部美智子氏 「おおつ環境塾」第2期 閉講式

2. おおつ環境塾

子どもへの環境教育を考える時、指導者である大人がしっかりと知識を持って、模範的な環境行動を示さねばなりません。そのために大津市では、高校生以上の年齢の市民を対象とした学習プログラムとして「おおつ環境塾」を開催しています。

内容は、年度当初に一年間の活動スケジュールを発表して塾生を一般募集し、身近な環境行動実践者を講師に招いて講座を開催します。講師から講演いただきますが、参加者との意見交換を大切に考えており、会場は簡単な机と椅子だけで講師を中心に半円となり、講師と同じ目の高さで講座を開いています。また、講座活動だけにとどまらず、塾生自らがエコロジー診断などをおこなって講座に反映させるなどの取り組みも進めています。一年間の活動終了後、その内容を取りまとめた冊子を作成し、一般にも公表して広く市民の環境学習に役立てていきます。

平成4年度の活動概要

(1) 対 象

3. 生活環境診断表の作成、活用

“環境にやさしい生活って何をすれば良いの？”
“私の環境気配り度はどの程度なのかしら？”という市民の方々に役立てていただくとうと「診断表」を作成しました。身近な生活環境全般について一人ひとりがどの程度、環境に配慮した生活ができているかを自らでチェックして評価できるようになっています。

「生活排水」「ゴミ」「まちづくり」「地域活動」「ペット」など、28項目について質問に答える形式で診断をすすめていきます。結果は、採点できるようになっており、90点以上なら“バリバリ環境人”、90～70点なら“もう少し、気配りして環境人”などとなります。

また、裏面は地域環境ウォッチングの方法や街の見方などについて解説しています。診断表は、縦50cm、横30cmの一枚紙を1/6の大きさにジャバラ折りしたもので、携帯し易く気軽に診断できるように工夫しています。

この診断表は、市民の自主的な環境学習の教材として役立てていただいております。「おおつ環境塾」などの